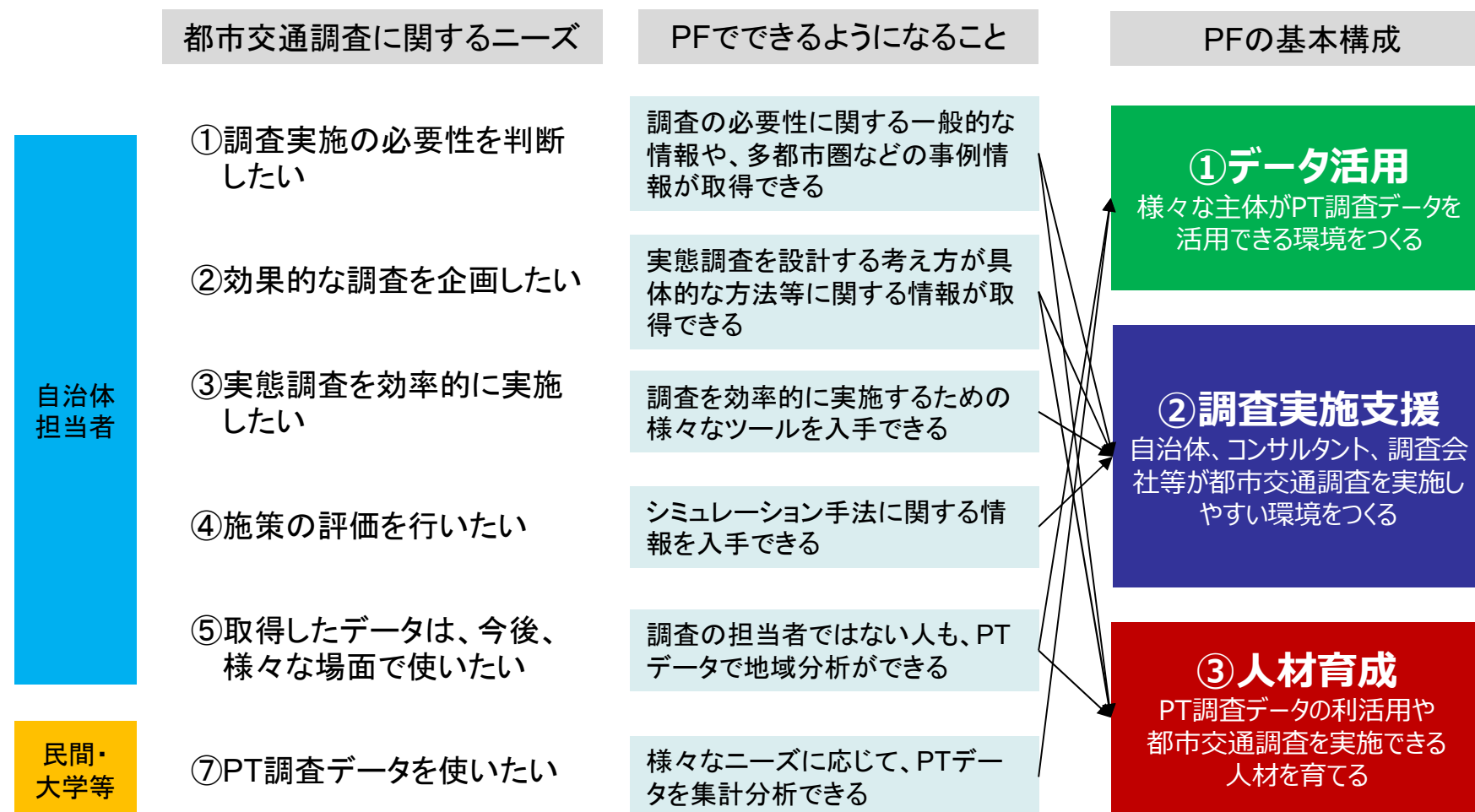


都市交通調査プラットフォームの構築

国土交通省 都市局
都市計画課 都市計画調査室
令和5年3月

プラットフォーム構築のねらい

- 都市交通調査にかかるデータの活用や調査実施上の様々なニーズに対応するためにプラットフォーム（PF）を構築する
- 自治体担当者や民間、大学等のニーズも想定し、PFで提供する機能の基本構成は、①データ活用、②調査実施支援、③人材育成の3つの観点とする



プラットフォームが提供する機能

- データ活用に関しては、ホームページ上で可視化や簡易分析が可能なツールを開発するとともに、ユーザーが任意の形式で集計したデータをダウンロードできるツールを提供する
- あわせて、調査実施を支援するガイダンス、標準仕様、アプリ等の情報提供や、人材育成のための事例共有、セミナー実施等を行う

プラットフォームが提供する機能

①データ活用 様々な主体がPT調査データを活用できる環境をつくる	可視化・簡易分析ツール 実施済みPT調査データを可視化し、簡易に分析できるようにして、広く一般に提供	実施済みPT調査データを可視化し、簡易に分析できるようにして、広く一般に提供
	集計データダウンロードツール 実施済みPT調査データを集計してダウンロードできる機能を一般に提供	実施済みPT調査データを集計してダウンロードできる機能を一般に提供
	マスターデータ利用の問い合わせ先紹介 実施済みPT調査のマスターデータの問い合わせ先を提供	実施済みPT調査のマスターデータの問い合わせ先を提供
②調査実施支援 自治体、コンサルタント、調査会社等が都市交通調査を実施しやすい環境をつくる	(仮称) 都市交通調査ガイダンス 主に調査実施主体向けの調査実施に関する指針	主に調査実施主体向けの調査実施に関する指針
	PT調査データの標準仕様 調査項目や選択肢等の標準仕様と、標準仕様に沿って作成された調査票や調査物件等を提供	調査項目や選択肢等の標準仕様と、標準仕様に沿って作成された調査票や調査物件等を提供
	調査実施支援アプリ Web調査システム、調査アプリ、データチェックシステム等の提供	Web調査システム、調査アプリ、データチェックシステム等の提供
	新たな調査手法の開発 活動を把握する調査、Webモニター調査の活用策などに関する考え方	活動を把握する調査、Webモニター調査の活用策などに関する考え方
③人材育成 PT調査データの利活用や都市交通調査を実施できる人材を育てる	各都市圏の事例共有 各都市圏で実施した調査実績等の情報を集約し共有	各都市圏で実施した調査実績等の情報を集約し共有
	セミナー等の実施 PT調査を実施中、実施予定の都市圏の担当者による横のつながりづくりを支援	PT調査を実施中、実施予定の都市圏の担当者による横のつながりづくりを支援
	民間研修との連携 自治体担当者の調査実施ノウハウ取得やデータリテラシー向上に向けた研修を、民間と連携して企画、実施	自治体担当者の調査実施ノウハウ取得やデータリテラシー向上に向けた研修を、民間と連携して企画、実施

プラットフォームの概要

- 都市計画、交通政策、まちづくりにおける**人の移動データの利活用促進**、および**民間による都市交通調査データの利活用促進を目的**として、データ利活用、調査実施、人材育成を進めるためプラットフォームを設置

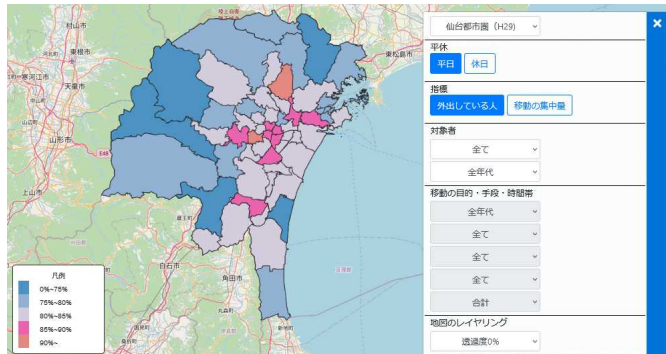
プラットフォームの名称	目的	主な活動の内容	運営主体
都市交通調査プラットフォーム	都市計画、交通政策、まちづくりにおける人の移動データの利活用促進、および民間による都市交通調査データの利活用促進を目的に設置	<ul style="list-style-type: none"> ①都市交通調査データの利活用の促進 ②自治体等による都市交通調査の実施支援 ③都市交通調査データを活用できる人材の育成 	国土交通省
G空間情報センター	地理空間情報の有効活用と流通促進を図ること、社会課題を解決するアクターの後方支援を行うためのデータ流通支援プラットフォーム	<ul style="list-style-type: none"> ・各種G空間情報の流通・活用の支援 ・他分野PFやDBとの連携 ・リソースを活用した付加価値の創造 ・G空間情報の普及展開活用の支援 ・G空間情報の研究開発 	一般社団法人社会基盤情報流通推進協議会
国土交通データプラットフォーム	各種データの横断的活用に資するデータ連携基盤となるデータプラットフォーム	<ul style="list-style-type: none"> ・国土に関するデータ、経済活動に関するデータ、自然現象に関するデータを検索、表示、ダウンロードすることが可能 	国土交通省
PLATEAU	3D都市モデル整備・活用・オープンデータ化を推進するプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・データの扱い方、アプリケーション作成のチュートリアル、表現のTipsなど ・ユースケース開発 ・オープンデータ化（G空間情報センターと連携） ・ガイドブックやソースコードの提供 ・インタビューやレポート 	国土交通省
スマートシティ官民連携プラットフォーム	多様なステークホルダーの積極的な参画及び官民連携を推進することにより、スマートシティの取組を加速することを目的に設置	<ul style="list-style-type: none"> ・スマートシティ関連事業の効果的な推進・重点支援 ・分科会の開催 ・企業、大学・研究機関、地方公共団体等の間の情報共有・マッチング支援 ・国内外への普及促進活動 	スマートシティ官民連携プラットフォーム事務局（内閣府、総務省、経済産業省、国土交通省、デジタル庁の共同運営）

① データ活用

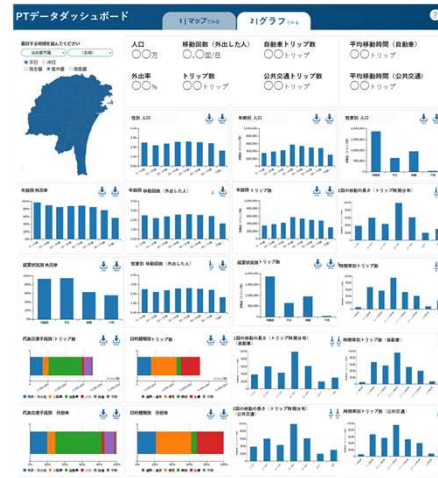
- PTデータを活用するには自らマスターデータを集計し図化しなければならないため、**自治体がデータを活用する場合には手間がかかり、外注が必要な場合もある。マスターデータを利用できない民間によるデータ利活用が進まない**
- このため、**マスターデータを集計した結果を可視化でき、かつ、データ抽出が可能なツールをホームページで提供するとともに、マスターデータを利用したい人向けに問い合わせ先に関する情報を提供する**

可視化・簡易分析ツール

各都市圏が取得したPT調査の集計データを、プラットフォームのホームページで可視化して提供



可視化・簡易分析ツールのイメージ



可視化・簡易分析ツールのイメージ

集計データダウンロードツール

各都市圏のPT調査データを任意の形式で集計、ダウンロードできる機能を提供

集計データダウンロードツールのイメージ

マスターデータ利用の問い合わせ先紹介

より詳細な分析を実施したい人向けに、各都市圏PT調査のマスターデータを手入手して分析したい場合の連絡先を一元的にリスト化し、ホームページで提供

調査データの利用申請先一覧

データを申請したいとき、お問い合わせ先を確認してください。

都道府県	市区町村	部署	役職	住所	連絡先	メール	お問い合わせ
北海道							
北海道	札幌市	札幌市まちづくり推進局まちづくり推進課都市交通課	課長	011-233-2275	お問い合わせ	メール	お問い合わせ
北海道	札幌市	札幌市都市計画局都市計画課都市交通課	課長	011-233-2383	お問い合わせ	メール	お問い合わせ
北海道	札幌市	北海道建設都市計画課区域・施設グループ	グループ長	011-233-4111	お問い合わせ	メール	お問い合わせ
北海道	札幌市	北海道建設都市計画課区域・施設グループ	グループ長	011-233-4111	お問い合わせ	メール	お問い合わせ
北海道	札幌市	北海道建設都市計画課区域・施設グループ	グループ長	011-233-4111	お問い合わせ	メール	お問い合わせ
北海道	札幌市	北海道建設都市計画課区域・施設グループ	グループ長	011-233-4111	お問い合わせ	メール	お問い合わせ
北海道	札幌市	北海道建設都市計画課区域・施設グループ	グループ長	011-233-4111	お問い合わせ	メール	お問い合わせ
北海道	札幌市	北海道建設都市計画課区域・施設グループ	グループ長	011-233-4111	お問い合わせ	メール	お問い合わせ
東北							
山形県	山形市	山形市まちづくり推進局まちづくり推進課都市交通課	課長	023-641-1212	お問い合わせ	メール	お問い合わせ
山形県	山形市	山形市まちづくり推進局まちづくり推進課都市交通課	課長	023-641-1212	お問い合わせ	メール	お問い合わせ

調査データをつつやPDFへ

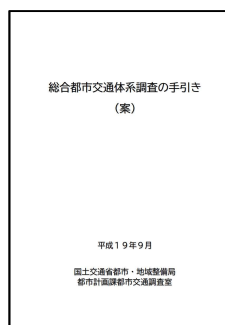
問い合わせ先の情報提供イメージ

② 調査実施支援

- 都市交通調査の実施の効率化とデータ利用を促進する観点から、都市交通調査の標準的な手法を**ガイドス**や**標準仕様**としてとりまとめて公表するとともに、**PT調査の支援システム**等を開発して調査実施主体に貸し出しを行う
- 試行調査等を重ねながら**先進的な調査の方法**に関して**開発検討**を推進する

(仮称)都市交通調査ガイドス

- 今後とりまとめ予定の都市交通調査実施の指針となる(仮称)都市交通調査ガイドスをホームページで公表



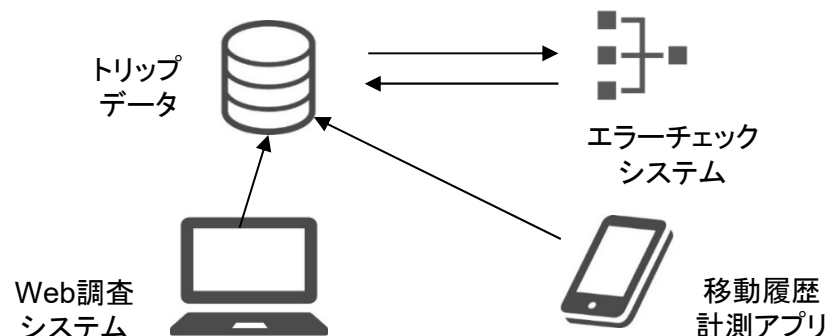
PT調査データの標準仕様

- PT調査データの利活用を促進する観点から並行して検討しているPT調査データの標準仕様の内容を解説

必須調査項目	トリップ(場所・時刻・目的・手段)の把握に必要な調査項目 例: 場所、時刻、目的、手段
	基礎的な属性情報 例: 現住所、性別、年齢
	移動特性や活動特性を分析するために、重要な属性情報 例: 世帯情報: 世帯人数、総戸、世帯年収 就業・就学関係: 就業状態、職業、産業、勤務先・通学先 ETC/ETC関係: 運転免許、自動車保有、外出の回数等
任意調査項目	トリップや交通手段の利用実態を捉えるために、重要な調査項目 例: 施設種類、乗車駅・降車駅、自動車の運転有無
	複数の都市圏での調査実績がある項目 例: 免許の返納意向、カーシェアリングの登録有無、同行者数...

調査支援システム

- 各地で独自にWeb調査システムを構築することは負担が大きいことから、調査実施を支援するアプリケーションや調査システム等をダウンロードして活用できるようにする



調査支援アプリの全体像イメージ

新たな調査手法の開発

- 活動を把握するPT調査やWebモニター調査の活用方策など、新しいトピックに対応した調査手法の開発検討を実施し、広く情報を提供

1. 自宅	3. 通学・通園先	4. を選んだ方は、施設名と施設の種類も併せてご記入ください	施設の種類	表1から選択	
2. 勤務先	4. 1~3以外の場所	施設名	例)○○スーパー○○店	種類	
◆この場所で実施した活動をすべて選択し、その活動を実施した時間の合計もご記入ください					
※睡眠・身支度の時間は回答不要です					
活動	時間	分	活動	時間	分
<input type="checkbox"/> 仕事			<input type="checkbox"/> 娯楽・文化活動		
<input type="checkbox"/> 学業・学習			<input type="checkbox"/> 送迎・つきそい		
<input type="checkbox"/> 介護・看護			<input type="checkbox"/> 通院・デイサービス		
<input type="checkbox"/> 育児			<input type="checkbox"/> 散歩・ジョギング・運動		
<input type="checkbox"/> 家事			<input type="checkbox"/> 観光・行楽・レジャー		
<input type="checkbox"/> 日常的な買物			<input type="checkbox"/> 塾・習い事・学習		
<input type="checkbox"/> 日常的でない買物			<input type="checkbox"/> 地域活動・ボランティア		
<input type="checkbox"/> 食事・社交			<input type="checkbox"/> その他私事		

◆滞在終了時刻 1. 午前 2. 午後 時 分 ※この後移動をしていない場合は記入の必要はありません

活動も把握するPT調査の調査票イメージ

③ 人材育成

- 調査を実施中の都市圏の担当者やこれから調査実施を企画する担当者が参考となる情報を入手できるように、**各都市圏の事例を共有**するとともに、**セミナー等の開催や民間研修との連携**などに取り組む


各都市圏の事例共有

- 近年実施されたPT調査について、都市圏毎に取り組み概要と特徴を簡単に紹介する

近年の調査実施都市圏一覧

近年の調査を実施した都市圏や現在調査実施中の都市圏にも、経験豊富な調査の経験に様々なバリエーションがあります。

現在実施中の取り組み




大分都市圏
人口減に対応する都市交通網の策定に、パーソントリップ調査を活用

PT調査活用 ヒックデータ活用 補完調査あり

国土交通省の整備が進むとともに、大分市中心部においても、大分県内での高齢化や都市計画区域の整備等により、交通環境は大きく変化する。一方で、路線バスや鉄道といった公共交通は、利用者の減少等による経路廃止の懸念がもたらすサービス水準の低下が懸念されている。本事業は、大分都市圏総合都市交通計画の策定にあたり「大分都市圏総合交通体系調査（パーソントリップ調査）」を実施している。

スケジュール（3ヵ年）



大分都市圏
人口減に対応する都市交通網の策定に、パーソントリップ調査を活用

PT調査活用 ヒックデータ活用 補完調査あり

国土交通省の整備が進むとともに、大分市中心部においても、大分県内での高齢化や都市計画区域の整備等により、交通環境は大きく変化する。一方で、路線バスや鉄道といった公共交通は、利用者の減少等による経路廃止の懸念がもたらすサービス水準の低下が懸念されている。本事業は、大分都市圏総合都市交通計画の策定にあたり「大分都市圏総合交通体系調査（パーソントリップ調査）」を実施している。

スケジュール（3ヵ年）

都市圏の事例情報共有イメージ

セミナー等の実施

- PT調査を実施している都市圏の担当者同士で、調査や分析の方法等に関する情報を交換する場



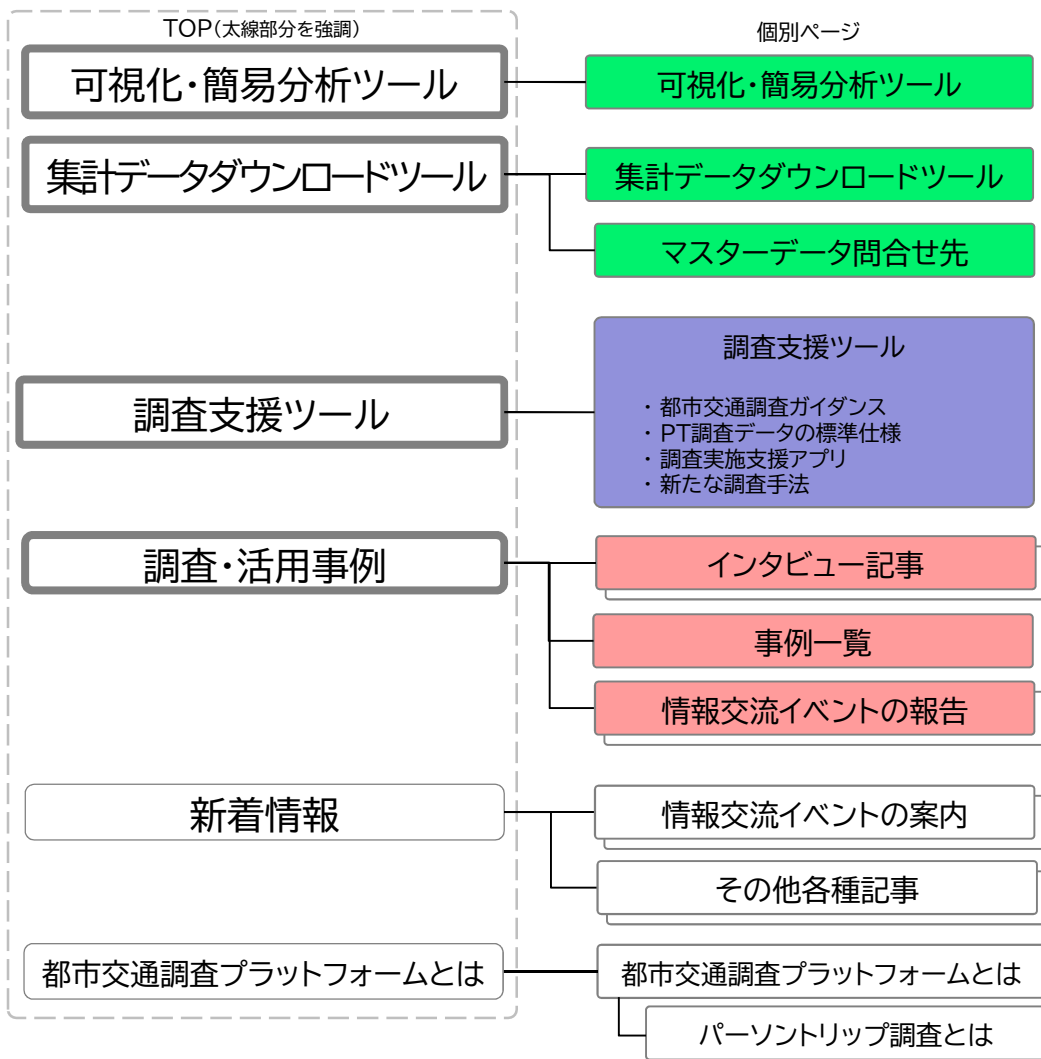
民間研修との連携

- パーソントリップ調査の実態調査の実施やデータ活用に関する研修を、民間等と連携しながら実施

プラットフォームのホームページ構成

- プラットフォームとして提供する機能については、ホームページを活用して情報提供する

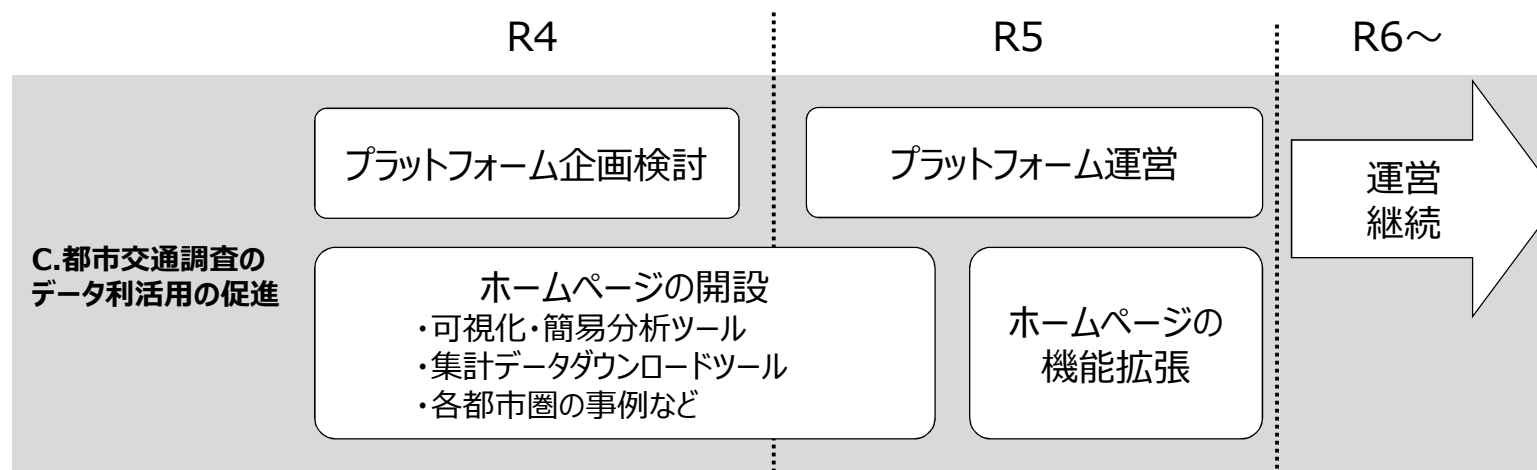
WEBサイトの構成



今後の検討事項とご意見いただきたい事項

今後の検討事項

・本日のご意見もふまえ、プラットフォームの企画検討とホームページ開設に向けて検討を実施



ご意見いただきたい事項

○プラットフォームが提供する機能

- 都市交通調査の利活用促進を図る観点から、プラットフォームが提供した方がよい機能とは？
- プラットフォームの取り組みを進めるにあたっての留意点など